

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 キムラ

コード番号 7461 URL <http://www.kimuranet.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 勇介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 新榮 功明

TEL 011-721-4311

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,641	0.7	322	△9.4	311	△10.6	168	14.0
24年3月期第1四半期	6,597	8.4	355	1.2	348	4.0	148	12.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 207百万円 (14.5%) 24年3月期第1四半期 181百万円 (33.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	11.39	—
24年3月期第1四半期	9.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	18,812	8,028	36.8
24年3月期	17,794	7,939	38.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,922百万円 24年3月期 6,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,540	0.8	870	6.6	840	7.0	350	3.6	23.59
通期	27,220	0.8	1,210	4.7	1,145	4.4	475	10.5	32.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	15,180,000 株	24年3月期	15,180,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	343,648 株	24年3月期	343,448 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	14,836,418 株	24年3月期1Q	14,838,828 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	7
	(3) 継続企業の前提に関する注記	8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
	(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に企業収益や生産活動等に回復の兆しが見られ、個人消費も緩やかに増加に転じるなど、景気回復の動きが見られてきております。しかしながら、欧州債務危機による金融資本市場の混乱による海外景気の下振れ、全国的な電力供給の制約や消費増税による影響等のリスク要因も存在しております。

このような状況における当社グループの現況は、卸売事業においては貸家や戸建分譲住宅を中心に、新設住宅着工戸数が前年同期を上回っており、業績は堅調に推移しております。

小売事業においては、3店舗ある大型店舗においては地域1番店を確立させるための売場改装を進め、また、地域密着型店舗については、店舗コンセプトの見直し改装を進めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高66億41百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益3億22百万円（同9.4%減）、経常利益3億11百万円（同10.6%減）、四半期純利益1億68百万円（同14.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(卸売事業)

新設住宅着工やリフォーム工事が概ね順調に推移しており、建築現場の動きが出始める中、前期に開発・開拓し、市場に投入した商品が徐々にではありますが浸透してきた結果、売上高25億23百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益2億17百万円（同4.9%増）となりました。

(小売事業)

春先の低温と天候不順が続いた影響により、農業資材、園芸用品を中心とした外回り関連商材の動きが遅れ、5月の連休からは一部に回復の兆しが見られましたが、前半の遅れを取り戻すまでには至らなかった結果、売上高39億24百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益1億40百万円（同13.5%減）となりました。

(不動産事業)

賃貸資産の運用により、売上高64百万円（前年同期比33.9%減）、営業利益34百万円（同35.2%減）となりました。

(足場レンタル事業)

新設住宅着工が堅調に推移する中、リフォーム需要による現場数の増加と、第2ヤードである恵庭営業所の人員配備が整ったことにより、保有する資材をフル稼働することが出来ました。

足場資材の追加購入による売上原価の増加があったことにより、売上高1億30百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益25百万円（同0.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は188億12百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億17百万円の増加となりました。これは主に、売上債権及び棚卸資産が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は107億83百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億28百万円増加しております。これは主に、仕入債務が11億67百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は80億28百万円となり、前連結会計年度末に比べて88百万円増加しております。1株当たりの純資産は466円56銭となり、前連結会計年度末と比較して3円32銭増加しております。

なお、自己資本比率は36.8%となっており、前連結会計年度末と比較して1.8ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成24年5月7日付「平成24年3月期決算短信」において発表しております連結業績予想に変更はありません。

当社グループの今後の状況を勘案し、当該連結業績予想に修正がある場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,436,251	2,372,057
受取手形及び売掛金	1,453,526	2,178,577
商品	2,213,390	2,709,072
販売用不動産	197,954	181,202
その他	299,928	270,990
貸倒引当金	13,671	5,877
流動資産合計	6,587,380	7,706,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,263,196	5,172,718
土地	2,405,789	2,405,789
その他(純額)	2,250,382	2,251,990
有形固定資産合計	9,919,369	9,830,498
無形固定資産	10,688	13,318
投資その他の資産		
その他	1,307,781	1,292,888
貸倒引当金	30,399	30,344
投資その他の資産合計	1,277,381	1,262,543
固定資産合計	11,207,438	11,106,360
資産合計	17,794,819	18,812,384
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,707	2,684,776
短期借入金	2,348,919	2,445,000
未払法人税等	311,742	169,373
賞与引当金	103,638	136,326
その他	625,704	661,062
流動負債合計	4,907,710	6,096,539
固定負債		
長期借入金	3,395,000	3,142,500
退職給付引当金	261,852	264,523
役員退職慰労引当金	326,985	326,985
資産除去債務	219,965	221,076
その他	743,672	732,222
固定負債合計	4,947,475	4,687,307
負債合計	9,855,186	10,783,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,500	834,500
利益剰余金	5,241,842	5,292,134
自己株式	131,691	131,752
株主資本合計	6,738,000	6,788,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,168	10,830
繰延ヘッジ損益	4,180	3,913
土地再評価差額金	126,906	126,906
その他の包括利益累計額合計	134,894	133,823
少数株主持分	1,066,738	1,106,482
純資産合計	7,939,633	8,028,538
負債純資産合計	17,794,819	18,812,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	6,597,616	6,641,787
売上原価	4,931,912	4,979,185
売上総利益	1,665,703	1,662,602
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	505,224	515,834
賞与引当金繰入額	67,337	77,688
退職給付費用	7,069	9,434
貸倒引当金繰入額	4,033	-
その他	726,232	737,441
販売費及び一般管理費合計	1,309,897	1,340,398
営業利益	355,806	322,203
営業外収益		
受取利息	274	254
仕入割引	18,108	17,223
デリバティブ評価益	903	-
貸倒引当金戻入額	-	7,848
その他	14,283	7,249
営業外収益合計	33,569	32,576
営業外費用		
支払利息	26,611	22,723
売上割引	13,576	13,925
デリバティブ評価損	-	3,635
その他	471	2,848
営業外費用合計	40,659	43,133
経常利益	348,716	311,646
特別利益		
保険解約返戻金	-	21,785
受取補償金	-	18,802
特別利益合計	-	40,587
特別損失		
固定資産除売却損	4,355	-
特別損失合計	4,355	-
税金等調整前四半期純利益	344,361	352,234
法人税、住民税及び事業税	144,046	159,142
法人税等調整額	12,329	15,440
法人税等合計	156,375	143,701
少数株主損益調整前四半期純利益	187,985	208,532
少数株主利益	39,697	39,547
四半期純利益	148,288	168,985

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	187,985	208,532
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	7,652	1,397
繰延ヘッジ損益	1,097	523
その他の包括利益合計	6,554	874
四半期包括利益	181,430	207,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,212	167,914
少数株主に係る四半期包括利益	40,218	39,743

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,407,622	3,965,407	97,231	127,356	6,597,616
セグメント間の内部売上高 又は振替高	187,905	2,468	6,198	—	196,571
計	2,595,527	3,967,875	103,429	127,356	6,794,187
セグメント利益	207,312	162,413	53,994	25,667	449,386

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	449,386
セグメント間取引消去	△1,854
全社費用(注)	△91,724
四半期連結損益計算書の営業利益	355,806

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,523,354	3,924,047	64,282	130,103	6,641,787
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178,861	5,756	6,426	—	191,043
計	2,702,215	3,929,804	70,708	130,103	6,832,831
セグメント利益	217,410	140,449	34,973	25,523	418,357

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	418,357
セグメント間取引消去	△2,981
全社費用（注）	△93,172
四半期連結損益計算書の営業利益	322,203

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。